

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
【環境部】 ☑ 1 太陽光発電拡大プロジェクト推進事業費	400,146 (一財 400,146)	895,670 (諸収 603 一財 895,067)	895,670 (諸収 603 一財 895,067)	住宅用太陽光発電設備普及に向けた県民への設置支援 1 住宅用太陽光発電への補助 8億9,189万3千円 補助金 8億7,529万3千円 事務費 1,660万円 【補助単価・出力上限】 ・既築 5万円/kW 3.5kW (H21: 6万円/kW 3.5kW) ・新築 2万円/kW 3.5kW (H21: 3万円/kW 3.5kW) 【補助件数】 ・6,800件 (既築4,964件 新築1,836件) 2 市民共同発電への設置補助 300万円 ・市民共同発電を実施する市民団体等に対する補助 ・設置費補助 補助率1/2 上限100万円 3件 3 埼玉県ソーラー拡大協議会運営費 77万7千円
【審査の考え方】 太陽光発電の飛躍的な普及を促進し、地球温暖化対策を推進するため、全国トップレベルの補助制度を継続する必要性を認め、要求額を措置した。				

環境部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
3 排出量取引制度・ CO2削減設備導入 支援事業		150,000 (繰入 150,000)	150,000 (繰入 150,000)	<p>条例に基づく計画書制度の施行及び排出量取引制度の導入に向け、事業活動における地球温暖化対策を推進するため、省エネ設備導入に対する助成を行う</p> <p>1 排出量取引制度対象（予定）事業所への支援 (≒エコアップ宣言義務事業者) 1億2,000万円</p> <p>対象者：県が示したCO2削減目標の達成を約束した事業者 補助額：対象経費の1/3以内 限度額：5,000万円を上限に3段階(積算) 平均3,000万円×4件＝1億2,000万円</p> <p>2 排出量取引制度対象外（予定）事業所への支援 (≒エコアップ宣言義務事業者以外) 3,000万円</p> <p>対象者：任意で地球温暖化対策計画書を提出し、CO2削減を約束した事業者 補助額：対象経費の1/3以内 限度額：2,000万円 (積算) 平均1,500万円×2件＝3,000万円</p>

【審査の考え方】
本県における排出量取引制度を円滑に導入し、事業活動におけるCO2削減対策を促進する必要性を認め、要求額を措置した。

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要
新 2 省エネリフォーム エコアップ 促進事業費		48,237 〔繰入 47,927 諸収 310〕	48,237 〔繰入 47,927 諸収 310〕	住宅における省エネの高効率化を推進するため、住宅版エコポイント制度の要件に該当する省エネ改修に加えて新たに省エネ設備を導入しようとする者に対し助成を行う 1 住宅省エネリフォーム時における省エネ設備導入補助 4,000万円 【対象事業】 ①窓の断熱改修＋省エネ設備 ②外壁、屋根、天井又は床の断熱改修＋省エネ設備 【補助額・補助件数等】 ・省エネ設備ごとに定められた単価 (ただし設置費用の1/3以下)を補助 ・1,000件程度を想定 【補助の例】 ・窓の断熱改修＋エコジョーズ：2万円 ・窓の断熱改修＋エコキュート：4万円 など
				2 省エネ設備等補助申請審査 823万7千円 緊急雇用創出基金を活用し、補助申請の受付、審査を行う

【審査の考え方】
住宅版エコポイント制度との相乗効果を促進し、住宅における省エネ設備の高効率化を図る必要性を認め、要求額を措置した。

環境部